

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和4年1月17日

カーボンニュートラル実現に向けた先進的取組について講演 ～北海道水素地域づくりプラットフォーム令和3年度会合をWEB開催～

国土交通省北海道局及び北海道開発局は、令和4年1月31日（月）に、「北海道水素地域づくりプラットフォーム令和3年度会合」を下記のとおりオンライン方式にて開催します。

本会合では、カーボンニュートラルの実現に向けた世界各国による「脱炭素化」の政策等、昨今の国内外におけるエネルギーに関する話題について基調講演をいただき、また、国内における水素社会構築に向けた先進的な取組についてご講演いただきます。

記

- 日時：令和4年1月31日（月）13:30～16:40（Web開場13:00）
- 開催方法：オンライン方式（Web会議システム（Cisco Webex Meetings）を利用）
- 内容：詳細は別紙を参照
- 参加申込：
 - ・聴講を希望される方（報道関係者を含む）は、別紙の必要事項（会社・団体名、所属・役職、氏名、連絡先）をメール本文に入力の上、1月24日（月）までに、メールにてお申し込みください。
 - （参加費は無料ですが、通信費は参加者のご負担となります。）
 - ・お申し込み後、数日以内に受付完了のメールを送信します。
 - （「@mlit.go.jp」のドメインを受信可能にしてください。）
 - ・聴講に必要なURLは、当日朝8時40分頃、メールにて申込者宛てに送付いたします。（13時以降にご参加ください。）
- 申込み先：hkd-ky-suiso-81a@gxb.mlit.go.jp
- その他：
 - ・本プラットフォーム（座長：佐伯浩 北海道大学名誉教授（元北海道大学総長））は、北海道に豊富に賦存する再生可能エネルギーの活用を、水素を利用することにより促進させ、水素を活用した地域づくりを検討することを目的に、産学官金が連携する場として平成27年5月に設立されました。
 - ・これまでの「北海道水素地域づくりプラットフォーム」の資料等は、以下のURLからご覧いただけます。

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/ud49g700000j71v.html>

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発連携推進課 開発企画官 鈴木 武彦（内線5433）

開発監理部 開発連携推進課 上席開発計画専門官 東田 恵（内線5417）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>

北海道水素地域づくりプラットフォーム 令和3年度会合

世界各国が「脱炭素化」の取組を進める中、我が国は、令和2年10月、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。令和3年4月には、2030年度に2013年度比で温室効果ガス46%削減を目指すこと、さらに50%の高みに向け挑戦することを表明しました。

また、北海道は、令和2年3月、「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す」ことを表明し、再生可能エネルギーと森林などの吸収源の最大限の活用により、脱炭素化と経済の活性化や持続可能な地域づくりを同時に進める「ゼロカーボン北海道」の実現を目指すこととしています。

太陽光や風力といった変動性の再生可能エネルギーの導入拡大に向けては、大規模かつ長期間の貯蔵を可能とする水素が注目されており、我が国では世界に先駆けて「水素社会」を実現するべく、行政や様々な企業が官民を挙げて取組を進めています。

本会合では、昨今の国内外におけるエネルギーに関する話題について基調講演いただき、また、国内における水素社会構築に向けた先進的な取組についてご講演いただきます。

日時 令和4年1月31日(月) 13:30~16:40 (Web開場13:00)

WEB開催 Webexにて配信 **参加無料** 申込締切: 1月24日(月)

※参加申込は裏面をご覧ください

基調講演 昨今のエネルギーの話題について

13:40~

東京工業大学 特命教授・名誉教授
先進エネルギーソリューション研究センター長

柏木 孝夫 氏



■ 講師プロフィール

昭和45年、東京工業大学理工学部生産機械工学科卒業。昭和54年、同大学博士号取得。昭和55年~56年、米国商務省 NBS 招聘研究員、東京工業大学工学部助教授、東京農工大学大学院教授を経て、平成19年より東京工業大学大学院教授、平成21年より先進エネルギーソリューション研究センター長、平成24年より特命教授・名誉教授。

講演 ① 神戸関西圏における水素利活用の将来ビジョンと需給の定量化

14:50~

丸紅株式会社 新エネルギー開発部 部長代理 竹原 優 氏

■ 講師プロフィール

平成7年丸紅株式会社入社。財務部において外為業務やプロジェクトファイナンス、ECAファイナンス等を担当した後、原子燃料開発部で原子力発電所関連の機器販売やウラン鉱山の開発事業等を担当。平成31年より現職。主に国際間の水素サプライチェーン構築事業に従事。



岩谷産業株式会社
水素本部水素バリューチェーン シニアマネージャー 井上 恭豪 氏

■ 講師プロフィール

平成16年4月岩谷産業株式会社入社。産業ガス・溶材本部において窒素ガスの製造・販売業務を担当した後、経営企画部にて中期経営計画やイワタニ水素シナリオの策定等に従事。令和3年1月より現職。主に国際間の液化水素サプライチェーン構築事業に従事。



講演 ② 川崎水素戦略と川崎カーボンニュートラルコンビナート構想について

15:20~

川崎市 臨海部国際戦略本部 臨海部事業推進部長 東 哲也 氏

■ 講師プロフィール

昭和60年川崎市役所入庁。平成15年総務局人事課主査、平成23年まちづくり局交通政策室課長、平成26年総務局政策調整担当課長などを経て、令和2年現職。主に、水素・エネルギー施策のほか、臨海部整備に係る総合調整や土地利用誘導、臨海部ビジョンの推進などに関する業務に従事。

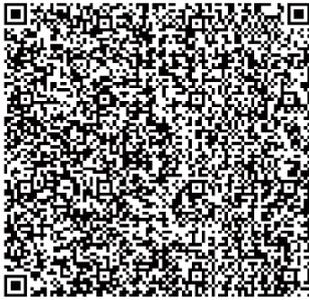


会員からの情報提供、意見交換

15:50~

北海道水素地域づくりプラットフォーム 令和3年度会合 参加申込方法【申込締切:令和4年1月24日(月)】

- ・下記記入事項をメール本文に入力のうえ、E-Mailアドレスへ送信してください。
(添付書類はセキュリティ対策上、受信できません。)
- ・お申し込み後、数日以内に受付完了のメールを送信します。(「@mlit.go.jp」のドメインを受信可能にしてください。)
- ・定員になり次第、締め切らせていただきます。

参加申込メール 記入事項	
件名「 R04.01.31水素PF会合 申込 」 ●貴社・貴団体名 _ ●所属・役職_ ●氏名_ ●E-mailアドレス(必須) _ ●電話番号 _ ●ご一緒に視聴される方(複数可) 役職・氏名	

※ ご記入いただいた個人情報については、当会合に関する連絡以外では使用いたしません。

申込先

E-Mail : hkd-ky-suiso-81a@gxb.mlit.go.jp

注意事項

- ・Web会議システム (Cisco Webex Meetings) の参加は無料です。ただし、通信料は参加者のご負担となります。
- ・インターネット接続可能なPC、スマートフォン、タブレットが必要です。カメラ・マイクは必須ではありません。
- ・Webブラウザ (PCのみ) はMicrosoft Edge(Chromium版) や Google Chromeを利用してください。Webexアプリ (PC、スマートフォン、タブレット) も使用可能です。
- ・資料は、次のURLに当日までに掲載しますので、適宜、ダウンロード・印刷してください。
<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/ud49g7000000j71v.html#s2>
- ・参加に必要なURLは、会合当日の朝8:40頃、メールにて参加者宛てに送付いたしますので、13時以降にご参加ください。(「@mlit.go.jp」のドメインを受信可能にしてください。)
- ・参加者のPCやスマートフォン等のネットワーク設定やトラブル等により当日聴講いただけない場合、当事務局は対応いたしかねますので予めご了承ください。
- ・当日、システム障害が発生した場合は、イベントを中止・中断させていただく場合もございます。
- ・本イベントの撮影、録画、録音、映像を無断で複製及び使用することは固く禁止しております。

<北海道水素地域づくりプラットフォームについて>

本プラットフォーム(座長:佐伯浩 北海道大学名誉教授(元北海道大学総長))は、北海道に豊富に賦存する再生可能エネルギーの活用を、水素を利用することにより促進させ、水素を活用した地域づくりを検討することを目的に、産学官金が連携する場として平成27年5月に設立されました。

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/ud49g7000000j71v.html>

【問い合わせ先(事務局)】

国土交通省 北海道開発局 開発監理部
開発連携推進課

〒060-8511

札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎14階北
東田、菅生 (011-709-2311 (内線) 5417、5455)